

## 総合的な探究の時間（2年生）「地域課題研究」

第2学年において主権者教育の一環として、毎年行っている知立市を題材とした「地域課題研究」を行いました。テーマは「知立市の未来を考える―多文化共生の未来都市知立の実現に向けて」です。以下にその取組内容を紹介します。

### 1 公民科（政治・経済）夏期休業中の課題

2年生全員が「知立市のまちづくりについて」というテーマで調査を行いました。ここでは、インターネット等を利用して知立市で現在行われている施策を調べ、その利点や問題点を明らかにし報告しました。中には家族や知り合いまたは友人にインタビューをしたり、実際に現地に訪れて調査を行った生徒もいました。

### 2 総合的な探究の時間「地域課題研究」

夏期休業中に行った調査をもとに、以下のとおり「知立市への政策提言」を作り上げるという探究活動を行いました。

#### (1) 第1時間目（10月15日）

最初に、「地域課題研究」の方法について教師の説明を聞いた後、グループに分かれ夏期休業中に調査した内容を発表しました。それに基づいて、グループごとに探究するテーマを決め、どのように調査をするかグループごとに計画を立てました。

#### (2) 第2時間目（10月22日）

1時間目で決めたテーマについて1週間各自で調査した内容を持ち寄り、どのような提言を行うかグループごとに議論しました。グループ内で疑問点が生じたらその場で、インターネットを活用して調査し、まとめました。

#### (3) 第3時間目（10月29日）

知立市議会の協力を得て、「出前講座―市議会議員との対話」を実施しました。当日は知立市議会の全議員（20名）に御来校いただき、各クラスに分かれ生徒との対話を行いました。生徒の提言に対して疑問点や実現するためにはどのように提案すればいいかなどグループの話し合いに加わる形で教えていただきました。



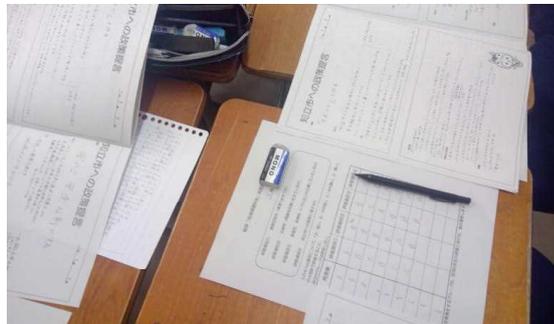
（知立市議会議員との対話の様子）

#### (4) 第4時間目（11月5日）

各グループで作りに上げた「知立市への政策提言」をクラス内で発表しました。ここでは、「実現可能性」「切実性」「多面性、多角性」「知立市への提言に値するか」という4観点から相互評価を行いました。



(発表の様子)



(相互評価)

### 3 「知立市の未来を考えるシンポジウム」(11月19日)

知立市役所企画政策課の協力を得て、1・2年生全員が参加する「知立市の未来を考えるシンポジウム」を今年も実施しました。テーマは「多文化共生の未来都市知立の実現に向けて」とし、主に知立市に在住する外国にルーツを持つ人々との共生について代表生徒の発表および対話を行いました。シンポジウムのコーディネータとして愛知教育大学教育ガバナンス講座の西尾圭一郎先生にお願いし、知立市の若手職員5名と代表生徒の間で、活発な意見交換が行われました。

会に先立って二つのグループが「知立市への政策提言」を発表しました。一つは「集まれ！子育て世代！！一子育て支援サービスの充実化」と題し、知立市の子育て支援サービスの充実度を周知することと、親子で参加できる子育てイベントについて提案をしました。また、もう一つのグループ「スマホを利用した知立の魅力発見」と題して、知立市に若者の観光客を増やすための提案をしました。

シンポジウムのパネリストを務める二つのグループは、ともに外国人との共生をテーマに、「知立市への政策提言」を行いました。一つのグループは、「公助から共助へ！目指せ多文化共生社会」と題し、外国人児童への日本語教育をテーマに発表しました。また、もう一つのグループは「外国の方々の防災意識を高める」と題し、外国人住民の防災意識を高めるために、まずは外国人児童への防災教育に関する提案を行いました。

シンポジウムでは、知立市の若手職員の方々から、イベントを実施する場合の財源の問題など生徒の提言が実現可能かどうか質問があり、パネリストの生徒も質問に対して自ら調査した数字などを根拠に反論をする姿が見られました。パネリスト同士における議論を体育館で聞いていた生徒からも活発に質問や意見が述べられるなど、生徒が最初に提案したアイデアに対する問題点などが明らかになり、会場内でだんだんと深まっていく様子がシンポジウムでの議論を通じて感じられました。

最後に、シンポジウムのコーディネータを務めていただいた西尾先生から御高評をいただきました。先生からは生徒の提言に対して内容自体はおもしろく、これが本当に実現できたらいいなと言うものであったが、ではこうした提言を具体的にどのように実現させる

かというという問題をこれから考えていく必要があるということを描き出さしてもらった。また、こうしたシンポジウムなどを通じていろいろな人と話すことにより、他の人の意見を取り入れることの重要性を生徒に教えていただきました。

(生徒の提言)

「集まれ！子育て世代！！一子育て支援サービスの充実化」

「スマホを利用した知立の魅力発見」

「公助から共助へ！目指せ多文化共生社会」

「外国の方々の防災意識を高める」



(生徒による知立市への政策提言と知立市若手職員との対話の様子)